

きかというそういう問題ではなく、これで本当に早くなれば出してあげればというんですが、要は何かインターネットの環境を速度を早くしてほしいという、早くなるという確約があれば予算を投入してもいいのではないかという意味で申し上げました。

しっかりこの件については、やっぱり若者というのは非常に遅いというのを残念がっております。ぜひこれは、もしCATVだけで早くならなければ、何とか市、国、県で総力を上げて取り組んでいただきたいと思います。

以上で終わります。ありがとうございました。

○議長（小川 廣康君） これで、黒田昭雄君の質問は終わりました。

○議長（小川 廣康君） 昼食休憩といたします。再開は1時ちょうどといたします。

午前11時54分休憩

午後0時59分再開

○議長（小川 廣康君） 再開します。

休憩前に引き続き、一般質問を行います。6番、吉見優子君。

○議員（6番 吉見 優子君） こんにちは。昼御飯を食べて、一番眠気の差す時間帯ですけども、レスリングの浜口京子さんのお父さん、アニマル浜口さんいわく、「気合いだ、気合いだ、気合いだ」ちゅうことで、舞台上がって始まる、私も気合いを入れて頑張っていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

さきの市会議員選挙において御支持をいただきまして、再び、この議会、議場に来ることができました。どうぞよろしく願いいたします。

私も名刺に書いているんですけども、「全て市民のために」ということで書いております。「全て市民のために」をモットーに女性を代表して、また、市民皆様の小使番として、皆様方の考えを市政に反映させていきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

この選挙戦を含めまして、この2カ月ぐらいの間にいろいろの方と接することができまして、何か、私のほうから伺おうかなと思っている矢先に、市民の方のほうから先に、いろいろの苦情とか要望とかが出てまいりました。

その中のことを、きょうは4問ほど質問させていただきます。

まず第1に、いづはら病院の跡地利用について、特老の利用状況と未使用部屋の今後の計画が、まず1点です。

2点目が、志賀ノ鼻大橋について、トイレの設置、街灯の増設及び歩道内の花壇について。

3点目が、大町通りの街路樹について、八幡神社から石井船具店前の交差点に植えてある街路

樹の管理はどのようにされているのかお尋ねします。

4点目が、市役所2階の玄関下の庭なんですけれども、その花壇の整備をしていただきたいと思います。市役所は対馬市の正面玄関でありますので、常にきれいにしとくべきじゃないかなと思っております。

その4点についてお尋ねします。

まず、第1のいづはら病院の跡地利用についてなんですが、ある方が、障害者の方が私の家に訪ねて来られまして、健康管理センターですか、そこに行って用事を足そうと思って行ったけれども、それは2階にあって、階段をずっと行って、上がって行って、ようやくとどき着いたと、大変だったということなんです。

だから、この健康管理センターに用事がある方は、大概の人がそういう障害を持った方とか不自由な方だと私は思っておりますので、その病院の跡地に部屋がまだ空いているということで、その日、福井部長さんをお尋ねして部屋の中を案内していただきましたら、1階がずっと空いておりましたので、その辺の利用状況をお尋ねしたいと思います。

どうぞよろしくお願いいたします。

○議長（小川 廣康君） 市長、比田勝尚喜君。

○市長（比田勝尚喜君） 吉見議員の質問にお答えいたします。

初めに、旧いづはら病院の跡地利用につきましてでございますけれども、いづはら病院の跡地利用につきましては、平成28年4月、長崎県病院企業団から無償譲渡を受け、平成28年6月にいづはら診療所の開設、7月には東里庁舎として健康づくり推進部の事務室、会議室として活用を行っており、議員御質問の特別養護老人ホームいづはらⅡは、特養50床、ショートステイ40床規模の介護老人福祉施設として、平成29年4月1日に開設いたしました。

今回、御質問のありました、この特別養護老人ホームの利用状況でありますけれども、6月22日現在でございますけれども、入所者は50床のうち6床、ショートステイは40床のうち23床が利用されている状況でございます。

また、職員の人的配置状況でございますが、当面の配置目標を介護士、看護師全体で45名としておりますが、うち介護士17名、看護師4名の21名を雇用し、徐々にではございますが、人的体制の整備も進めている状況であると聞いております。

市としてのかかわりにつきましても、特養いづはらⅡに限ったことではございませんけれども、介護士が不足していることにつきましては、非常に懸念をしております。昨年度は社会福祉協議会の事業として介護職員初任者研修が開催されましたので、市も受講者の負担軽減としてテキスト代などの助成を行い、今年度につきましては、この6月補正で1人3万円の受講料について全額助成の予算を計上したところでございます。また、次年度以降につきましても、介護職員の

研修支援として受講者の拡大について指示をしたところでございます。

今後の活用計画についてでございますけれども、未使用部屋の今後の施設の活用につきましては、平成28年度に旧対馬いづはら病院改修基本計画を作成しておりまして、計画のコンセプトとして、旧対馬いづはら病院跡地を対馬の地域包括ケアシステム、健康づくりの拠点として位置づけ、施設の活用を行っていくこととしており、多くの市民のみなさまに御利用いただけるような施設づくりを目指してまいりたいと考えております。

施設の改修に向けては、構造上、大幅な改修は困難な状況がございますので、現状施設のレイアウトを有効に生かした施設の改修について検討を行っております。

計画における主な施設の利用といたしまして、健康管理センターの設置でございます。健康管理センターにつきましては、現在は暫定で2階に配置しておりますけれども、これは1階のほうに移す計画でございます。

それから、健康づくり推進部事務室の確保、高齢者の方々の憩いの場、いわゆるコミュニティカフェの設置、温泉浴、歩行浴などの健康増進施設の設置などへの活用の検討を行っております。

今後の施設改修に向けましては、改修基本計画をもとに市民の皆様のニーズや施設の有効活用に向けた検討を踏まえ、施設の改修整備を行ってまいりたいと考えております。

次に、2点目の志賀ノ鼻大橋につきましては、巖原から久田までの臨港道路として平成25年7月に開通し、現在、交通量も非常に多い道路となっております。また、歩道が広く見晴らしもよいため、ウォーキングやジョギングをする方が数多く見受けられます。

議員、御指摘の照明灯につきましては、志賀ノ鼻大橋の前後は歩道部分にフットライトが設置され、一定の明るさが確保されておりますが、久田道側の荷さばき所付近には照明灯が少なく、ウォーキングやジョギングをされている方にとっては、暗くて危険な区間となっております。また、荷さばき所付近の歩道わきの花壇につきましても、一部低木が植樹されておりますが、草木の成長が著しい時期には雑草が大きくなり、車や歩行者に支障を来している状況が見受けられます。

志賀ノ鼻大橋を含む臨港道路は長崎県の管理でございますので、対馬振興局の担当課に確認をいたしましたところ、除草を行い、雑草が生えないよう防草シート等の措置を検討し、照明灯につきましても、新設が必要な部分については必要な予算を要求し、対応してまいりたいとのことでございますので、御理解のほどよろしくお願いいたします。

次に、トイレの設置についてでございますが、歩道の反対側の私有地2カ所について、平成26年度に巖原港土地利用計画検討委員会を開催し、3回にわたり協議していただきました。久田道地区の北側の用地につきましては、現在、博物館建設に伴う市職員の仮駐車場としての利用を考えておりますが、将来像として、南側の用地と合わせて地域住民、観光客が訪れるための演

出の場としての駐車場、トイレ、ベンチ、展望所等の整備、さらに、観光客対応施設として販売所等も検討していきたいと考えております。

次に、3点目の大町通りの街路樹についてでございますが、本路線は都市計画道路厳原豆殿美津島線道路改築工事として、平成15年度から26年度にかけて県事業により整備された路線であります。照明、防護柵、街路樹等のデザインにつきましては、地元の住民、学識経験者等で構成された、厳原町美しいまちづくり推進委員会で協議され、城下町をイメージし、町並み景観に配慮したデザインに決定されたと聞いております。

議員、御指摘の街路樹でございますが、ピンクと白のハナミズキが交互に植樹されておりますけれども、中には成長の悪い木、枯れてしまった木も見受けられます。街路樹の管理につきましては、管理者であります県の対馬振興局に確認しましたところ、木の根元周りの除草を年3回、少雨の時期であります夏場に随時散水を行っております。また、肥料の散布は年1回行い、支障となる枝は適宜伐採しているとの回答でございました。今後におきましても、例年どおりの管理を行っていくとのことでありまして、既に枯れている木につきましては、時期を見て植え替える等の対処をしまいるということでございますので、よろしくお願いいたします。

次に、4点目の市役所2階玄関下の庭の整理とその周辺の花壇の整備についてでございますが、御指摘の場所には、現在、災害対応用の土のう、職員通勤用バイク及び生ごみ堆肥の実証実験用道具などを置いております。来庁される市民やお客様をお迎える玄関の階下でございますので、このたびのような御指摘を受けないよう、職員において定期的にも整理を行っていく所存でございます。

議員、御承知のとおり厳原庁舎は6町合併後、市役所の本庁機能が集中した事務所でもあり、最も多くの職員が配置され、自動車通勤の職員も多く、来庁者の駐車場の確保もままならない状況にあり、庁舎裏にでも備品倉庫などが設置できれば問題も解決するわけでございますが、そのスペースの確保も難しい状況であります。

また、花壇の整備につきましても、合併後の行財政改革におきまして、財源確保のため庁舎清掃の外部委託を廃止し、職員みずから庁舎内外の清掃も行っておりますが、事務の傍ら行うもので十分な時間も割けないことから、管理が行き届かない点もあったかと思っております。来庁される皆様に不快感を与えることがないように、清掃管理に努めてまいりますので御理解のほどよろしくお願い申し上げます。

以上でございます。

○議長（小川 廣康君） 6番、吉見優子君。

○議員（6番 吉見 優子君） 特老の入居者数を聞いて、ちょっと寂しいんですけど、立派な、私たちの年代からの話をよくするんですが、よかったね、あんな立派な物つくってもらってとい

うことで思っていましたけど、入居者数を、今、聞けば、大変少ないので、その原因は看護師さん不足なんでしょうか。原因をちょっとお尋ねしたいとともに、一番初め言いました、市民の方が健康管理センターの2階から1階にということを行いました、それはそのように考えてあるということで安心しました。

そして、もう1つは、空き部屋の利用の今の説明の中で、温泉施設とかなんか言われましたよね。その温泉施設の中身をもう少ししようと聞かせていただきたいのと、その進捗率を、今、どこまで行っているのかお尋ねいたします。

○議長（小川 廣康君） 市長、比田勝尚喜君。

○市長（比田勝尚喜君） まず、特別養護老人ホームの進捗の関係でございますけども、このことにつきましては、後で担当部長のほうに答えさせていただきます。

私のほうは、まず、今、お話がございました、温泉の歩行浴の件につきましてお話をさせていただきたいと思っておりますけども、今現在、巖原の東里のほうにあります温泉を今の病院跡のほうに引っ張ってまいりまして、あそこで再度、バイオマスのボイラー等で加温した後、健康増進のための施設として、普通の温泉ではなくて、リハビリのために温泉水の中で歩行をするといったような形での温泉浴を考えているところでございます。

場所につきましては、まだまだ、今、基本計画をいたしまして検討を重ねているところでございますけども、今の病院を利用した形でつくりたいということで、構造的な問題等もありまして、もう少し検討に時間がかかろうかというふうに思っております。

すみません、あとは部長のほうにちょっと答えさせていただきます。

○議長（小川 廣康君） 福祉保険部長、仁位孝良君。

○福祉保険部長（仁位 孝良君） 特養いづはらⅡの現状についてお答えをいたします。

この特養は4月に開設したばかりでありまして、当然、申込、正式な申し込みも、その4月からスタートをしております。入所者の数につきましては、当然、介護士、職員の数にもよろうとは思いますが、特養の運営は社会福祉法人が、当然、行っております。

当法人は、市長の答弁にもありましたように、徐々にではありますが職員を雇用し、それに伴い入所者を随時増やしていく予定であるということを知っておりますので、私どもとしては、それを期待しながら見ていきたいというふうに思っております。

○議長（小川 廣康君） 6番、吉見優子君。

○議員（6番 吉見 優子君） 温泉の関係からお尋ねします。

大体の計画っていうか、まだ、序の口のように聞きましたけれども、大体、温泉を、その今、足湯のところから引くときの距離ですね、距離とか、あそこは冷泉で、まだ、25度から30度ぐらいだと思います。それを引いて、また沸かすわけですから、かなりの費用がかかると思うん

です。大体、費用は、どのくらいの見積もってあって、計画的にどのくらいかかるとか、まだそこまではないんでしょうか。

○議長（小川 廣康君） 市長、比田勝尚喜君。

○市長（比田勝尚喜君） 足湯から病院のほうに、今のところ引っ張る分で約6,000万ぐらいの費用がかかろうかと思います。ただ、高低差がございますので、そこにはポンプ等はどうも要らないと、自然落下の水頭差で引っ張られるということを知っております。

それからまた、中のほうの詳しい分は、まだちょっと構造的な部分があるものですから、出ておりません。

○議長（小川 廣康君） 6番、吉見優子君。

○議員（6番 吉見 優子君） わかりました。

何て言いますか、まだ計画の段階、まだ序の口ということですので、これはもう大事業だと思えますので、はばく市民の方の御意見を聞いていただきまして、いい方向に向けていただければなど思っております。

それと今度、特老の関係ですけども、今現在、50床中6床ということなんですけど、今、これから先の看護師さんたちの人材というんですか、その方たちは確保できながら、今この4月の1日からだったか、開所ですけども、その計画的には今のところは6人ですけども、次の段階では少しずつ増えていって、介護者を介護士さんなんかの確保は大体できているのでしょうか、見込みでいいんですけど。

○議長（小川 廣康君） 福祉保険部長、仁位孝良君。

○福祉保険部長（仁位 孝良君） 先ほど言いましたように、もう、運営は社会福祉法人が行っておりますので、その法人の企業努力という面もあろうかと思えます。

私どもは、先ほど申しましたように、介護士のそういった数を増やしていく助成を少しでもしていきたいというふうな考えでおりますので、その特養の職員数についてはちょっと、私のほうの口からは詳しいことはお答えはできません。

○議長（小川 廣康君） 6番、吉見優子君。

○議員（6番 吉見 優子君） わかりました。

では次に、2番目の志賀ノ鼻大橋についてなんですけど、トイレとか街灯とかいろいろ要望を出しておりますけれども、トイレについては今さっきも市長が言われましたので、巖原港土地利用計画検討委員会の資料の中で提言書を出しておりますので、これはもう提言されており、決定されているということですので、いつごろの、これ要望が多いんです、大体いつごろというめどがわかればお願いいたします。

○議長（小川 廣康君） 市長、比田勝尚喜君。

○市長（比田勝尚喜君） いろいろのめどかということでございますけども、現在、提言書のほうには盛り込まれておりますが、あそこの観光客の数、そして駐車場、それからまた、あそこにはそういった販売ショップとかレストラン等も計画されているようでございます。そういった中で、それらの規模がある程度固まらないことには、そのトイレの便器の数とか浄化槽の規模とかそういったところがなかなか難しいということで、もう少し時間がかかろうかというふうに思います。

○議長（小川 廣康君） 6番、吉見優子君。

○議員（6番 吉見 優子君） 今、言われました、あそこにいろいろと施設ちゅうんか何かつくるように提言しちゃって、きちっとなってますけども、それを1回でぱっとするちゅうことはやっぱり大変ですから、どれが順位的にどれを1番にするかとかそういう順位を設けていただいて、そしてその設備をつくってもらいたいと思うんですが、トイレなんかはやっぱり自然現象で、どうしても最優先になるのかなと思ったりもします。ぜひともそのほうで努力してください、お願いいたします。

それと街灯のほうは、今、市長さん言われたからそれでいいと。

花壇に草がぼうぼう生えているんです、2カ所あるんですけども大体合わせたら、そうですね150から200ぐらいありましょうか、そしたら、あれを道路をつくられるときは、淡い思いのきれいなのを想像しながらつくられたと思うんです。花壇をつくって、ここにお花をいろいろ植えて、そしてみんな楽しくちゅうか、散歩を楽しめてもらえればいいなちゅう思いで、多分、私はそういう土地を確保されたんだろうと思いますけど、いざすると維持管理が大体どんな施設でもそれがなかなか守られていません。というのが、もう今、ハナミズキを植えてありますその間でもあります、また、それはそれで言いますけど、そんなふうでそこを、私もこれを要請を受けて昼と夜と行かなわからんもんですから、昼と夜と行ってまいりました。そしたら、昼はトイレの関係と草がぼうぼう生えているのを確認しました。そして、夜は街灯なんです。そして行ったら、街灯も厳原漁協のそこから上のほうに登って150から200ぐらいです、その間が本当にもう真っ暗です。そして、上から下に下るときは、もう右手は草ぼうぼうで高くある、左手はテラポットちゅうんですか、コンクリートの大きいのがぱっとあります。これに挟まれて、本当怖い気がいたしますので、ぜひともお願いいたします。

それと、私は、この何ちゅうか志賀ノ鼻大橋を、この要望を受けまして、初めて歩いて通ってみました。今までは、自動車ではっきり行くもんですから、全然わからなかったんですけど、そして歩いて行ったら、お船江大橋、あれも渡ってみました。そしたらです、中間のところに踊り場ちゅうんでしょうか、見るところがあるんです、お船江の公園というんでしょうかあそこ、そしたらすばらしい眺めなんです。えー、こんなところあったんかと思って、びっくりしました。

市長は行かれたかどうかお尋ねいたします。

○議長（小川 廣康君） 市長、比田勝尚喜君。

○市長（比田勝尚喜君） 私も1回だけ、ちょっと歩かせていただいたことがあります。

○議長（小川 廣康君） 6番、吉見優子君。

○議員（6番 吉見 優子君） そしたら話しやすいですから、そこを眺めたとき、一方は川が流れていて、その川の流れの奥をもうちょっと先に行くと、今度は右と左にまた川がこう流れて海に注いでいるんです。そしてまた、こっち側の一方はお船江宿、船が着く宿のほうの流れがこうあります。ほしてもういっちょ、こちらのほうには元造船をしてあったところのほうに3つ、この3つの入江ちゅうんですが、何ちゅうんですか、このこれと、その公園ちゅうんですか、これが草がすごくきれいに刈ってありまして、いや本当すばらしい眺めです。

いろいろ聞くところによると、これの管理っていうんですか、お世話をされているのは一市民の方らしくて、年に4回ほどボランティアで草刈りをしてあるそうです。だから、そんなすばらしい景色が見えたんじゃないかなと、見られたんじゃないかなと、私は思っておりますが、そこ辺また、市長も見られたということですから、いろいろ考えるところあるかと思しますので、よろしく願いいたします。

それと、その大橋についてですが、私もこの大橋を渡りよって、橋の名前がお船江の橋かな、お船江って書いて、橋の名前書いてある、石油店の角、横、上のほうから行ったら右手の端のところ、書いてあるんでしょ、私もようと見たらわかるんですけども、もう消えています、消えています。それやけ、これもきれいに、きちっと、また書いてもらいたいと思うんです。

それともう1つは、今、景色がいいところで、踊り場で眺めておったところには、私もわからなかったけど、ようと、きのうもまた再度、また見に行っただけです。そしたら、足元にお船江の説明が書いてあるんです、足の踏むところに。それで、足で踏むし、小っちゃな字で書いてあるし、なかなかその説明がわかりません。だから、この説明を足じゃなくして、地面じゃなくして、どっかこう立てるような、何か欄干にちょっとするような、そういう工夫をされた方が皆さんの目につくんじゃないかなと思って、きのうは帰ってまいりました。

じゃあ次に、大町通りの街路樹についてお尋ねいたします。

街路樹は全部で何本植えられておりまして、何本、今、葉焦げ状態になっておるか、どうでしょうか、私が説明、これ出したときは、もう1週間、10日以上、20日からでしたから、ちょっと10日、その間どなたか幹部の方でも、見に行かれたことがありますか、ぜひとも願います。

○議長（小川 廣康君） 市長、比田勝尚喜君。

○市長（比田勝尚喜君） 今のこのハナミズキの回答をする前に、先ほどのお船江の大橋の関係で、これはまた、県のほうと毎月1回、プロジェクトチームの関係で会議等、ずっと開催しております。



すので、その際にでも振興局長を初め建設部長のほうにもお伝えしたいというふうに思います。

そしてまた、そのハナミズキの植栽されている本数とか、枯れている数とかそこら辺は、ちょっと私も、もう今、車で通るだけでございますので、ちょっと把握しておりません。

○議長（小川 廣康君） 6番、吉見優子君。

○議員（6番 吉見 優子君） 車で通るからわかりませんよね、なかなか。で、私も何回も歩いたり、車で数えたりとかしました。3往復ぐらいしましたよ、何回も。その中でティアラ側には42本植わっている、大体の植える箇所があるんです。その中で、11本が全然、根っこから何もありません。それと、郵便局側ですが、これは39本の枠がちゃんとありまして、その中でもやっぱり10本が何もありません。これからすると4本に1本が全く地べたから生えていないです。生えていないちゅうか、植わっていないんです。

それから、それ以外に本当、幹だけがぴゅうっとあって、これも枯れたとと全く一緒なんですけど、これは立っている、今現在、立っているほうの数に入れております。それを全部いろいろよと見ていただくと、ほとんどの木が何を言いますか元気がないです。その中でも枯れているちゅうと言ってもいいのが、もうかなりありますし、全て元気がありません。だけど、今、言われたように、整備はどのようにされておるか聞いたときは、その年間のいろいろ言われました、水をやったりとかしたりとか言われますけども、そういうことをされているんですか、本当に。そして、疑ってはいけませんけども、そういうことであれば、そういうことをしてあるのにさらにそのほうに、枯れて根っこからないとか、今、立っている木が病みみたいな感じとかになるような弱い木ちゅう、私は思うんですけども、そんなハナミズキちゅう木を植えられた根拠はなんだったんだろうかなと思っておりますが、いかがでしょうか。

○議長（小川 廣康君） 市長、比田勝尚喜君。

○市長（比田勝尚喜君） このハナミズキの選定につきましては、先ほど答弁いたしましたとおり、巖原町美しいまちづくり推進委員会のほうで協議され、ここで決定されたのではないかなと、私も伺っております。

そしてまた、ここは今現在、県の管理となっておりますので、県のほうに問い合わせた際には、そういった管理手法をとっていますという返事をいただいているところですが、今現在、枯れている木や、もう植わっていないところにつきましては、県のほうに再度また整備をお願いしたいというふうに思います。

○議長（小川 廣康君） 6番、吉見優子君。

○議員（6番 吉見 優子君） そしてまた、もう今さら言ってもいかなんですけども、ハナミズキじゃなくて対馬の木のヒトツバタゴは植えてほしかったなと、私は今、思っておりますけど、それも含めまして、今、81本中の21本がもう根っこからありませんし、そしてもう、さらにも

枯れているのがほとんどです。そしたら、この枯れているところとか根っこからないところは、今度、植樹する予定があるのでしょうか。そのままほっとかれるのかどうか。

○議長（小川 廣康君） 市長、比田勝尚喜君。

○市長（比田勝尚喜君） 先ほども、ちょっと申しましたけども、これは県道の関係になるものですから、先ほども申しましたように、このことも合わせまして、県のほうに要望してまいりたいというふうに思います。

○議長（小川 廣康君） 6番、吉見優子君。

○議員（6番 吉見 優子君） 前の話になるんですけども、ある人らからお伺いしたんですが、今、私たちはその間を大町通りと呼んでいます。一時的に、その当初に開通したとかなんか、もうわかりませんが、そのときにはハナミズキ通りと呼んでいたそうです。私、全然覚えていないんですが、市民の方からそのように言われました。

そして、そのティアラの開通式なんでしょう、交流センターの開通式と大町通りのそのハナミズキ街道ちゅうんか、とが一緒に祝賀されたのかどうかわかりませんが、その祝賀式に当時の金子前知事が来島されて、イベントの中で、ハナミズキ通りとして散歩されましたちゅう話を聞きました。びっくりしましたんで、もう18年が交流センターの開所ですから、もう大分なりますので、そういう話を聞きました。だから、そのことだけをちょっと、皆さんがわかってある方があれば懐かしいのかなと思って、一応言いました。

そして、このときに対馬市が景観賞という賞をいただいたそうです。それも、私もわかりませんが、知ってある方がそのように言われましたので。

そしてまた、この街路樹を調べると同時に、また、西川端、東川端も通ってみたんですけども、そのときには、いつも私が今までは、各、何ちゅうんかな、手すりちゅうんか、川べりにありますね、（「防護柵」と呼ぶ者あり）防護柵、その間に、小っちゃな四角いってあって、そこに草が、草ちゅうんか、泥を入れてあって、草とか花とか植えるようにつくってあるんですけども、これも多分、みんなにつくられるときは、これでお花を植えたならきれいだろうな、みんながいいだろうなと思ってつくられたんでしょうけど、その後、草ぼうぼうなんです。そして、そういうこともまたあるのかなと思って、私が見に行ったんですけど、今度はきれいにお花が植えてあるんです、びっくりしました。

それで、どんな方たちがそのようにされているのかなと思って、尋ねてみました。そしたら、対馬川端のれんの会というグループの中で六、七人の方たちが植樹されておりまして、草木、花とか、水とかなんとかをやってしていますということで、本当にうれしく思いました。そういうことも紹介しておきたいと思います。

ここで、突然のことなんですけども、故元アメリカのケネディ大統領の言葉をちょっと引用さ

せていただきたいと思います。「この国が我々に何をしてくれるかではなく、この国のために我々には何ができるかだ」というすばらしい言葉を残されております。これを対馬市に言いかえますと、「対馬市が我々に何をしてくれるかではなく、対馬市のために我々には何ができるかだ」ということだろうと思っております。これがまさに今、言いました、のれんの会ですか、この人たちが実施をされているのかなと思っております。

そしてまた、今さっきも、前に言いましたが、お船江の公園ちゅうんか、すばらしく景色のいいところ、これもボランティアで年に4回、刈って、草刈りして、現状、今、見たけどすばらしい、これもボランティアですから、これもこれの、今、読み上げたケネディさんに言われた言葉がまさに証明しているのかなと思っております、そういうことです。

次は、そしてこの対馬市のメイン通りといえば、やっぱり大町通りと川端通りだろうと思うんです。だから、今、ケネディさんの言葉をお借りしましたけれども、そこの方たち、各商店の皆様や各事業所の皆様たちが個人的に草取り等御協力をいただければ、すばらしいまちづくりができるだろうと思っております。

それで、このごろはケーブルテレビを皆さん、よく議会等の放送を見られているのでありますので、この場を借りて市民の皆様にもお願いしたいと思っております。

川端通り、大町通りの皆様方だけではなくて、個々人の皆様にも自分たちの周辺の草を取っていただきまして、きれいなまちづくりができたらいいと思っておりますので、この場を借りて、市民の皆様をお願いいたします。

それと、時間がありません、最後になりましたけれども、市役所の玄関の関係ですけども、玄関の関係です。私、こんな場であんまりもう言いたくなかったんですけども、議員になる前に2回ほど言ったんです。だけど、整理してもらえんもんですから、もうこの場で言うしかないかなと思いました。

そして1回目は、大きな木があったのを枝葉、打ち払ってしていただきました。そのときは庭の写真は今、ここ、皆さん、写真を配っておりますが、こんな状態は何も変わっておりません。だから、この場でもう、恥ずかしいけど言わざるを得んもんでしたから、ぜひとも市長、この、私が質問するちゅうこと、一般質問を1週間かぐらい前に出しましたけれども、その後、このおられる幹部の方、見られたことありますか、ちょっとお尋ねします。この現場、この、私が質問出した後、どんな具合かなと思っております現場を見られたことはありますか、ちょっとお尋ねします。

○議長（小川 廣康君） 市長、比田勝尚喜君。

○市長（比田勝尚喜君） 私も、この吉見議員からの一般質問をいただきまして、この答弁書のすり合わせ等をする際にも現地も確認をいたしまして、何せ、整理整頓をきちっとやりましょうというような、今、確認をしているところでございます。

ただ、どうしても災害等の際に、この土のうは、土を入れとってすぐに持ち出せるようにしなくちゃいけないもんですから、一応、階段の下に置かせていただいていると、そしてまた、ここにあります水を運ぶための水槽でございますけども、これにつきましては、今現在、幼稚園跡地のほうで観光バスの乗降場として使っていますけども、ここがちょっと天気の良い日が続いた際には、どうしてもほこりが舞うということで、近隣の住民の方から苦情がまいるもんですから、その際には、その担当の職員のほうが車に積んで、そこで水をまくということで、暫定的にここに置かせていただいていたということでございますので、このことにつきましては大変申し訳ないというふうに思っております。

ほかの道具等につきましては、また今後、きちっと片づける場所等も選定しながら整理したいと思えます。

○議長（小川 廣康君） 6番、吉見優子君。

○議員（6番 吉見 優子君） 土のうのことを言われましたけども、土のうっていうたらやっぱり水の流れを止めるとか、もろもろに使用されると思うんですけども、それは緊急のときでありますので、そしたら階段の下に置いてありますから、それ以外の両サイドには車が止まっています。そのとき緊急で云々って出動できるんですか、だから、そしてこの、今、写真をお配りしておりますけども、この中で要るような物がありますか、ありますか、土のうはもちろん、そしてこのごみ、生ごみの関係のバケツは3個ほどあります。それと、本当に言いわけじゃなくして、きちっと片づけてもらいたいと思えます。

それと、まだもう1つ、また今度は、いい知らせなんですけども、各階に市役所の中に4階までありますが、1階から2階の間、踊り場の中に棚があります、2階、3階、4階、5階と3カ所棚があります。この棚に常に色紙とお花とが飾ってあります、御存じですか。

じゃあ、御存じという、そしてその中にこんなことが、1階から2階、「幸せ、どんなつらいことがあっても幸せに変わるもんだね」ということが書いてあります。今、2階から3階の踊り場には「夏を楽しむ、ことしもそんな季節がやってきました」と3階から4階、踊り場です、やっぱり色紙には「夏の元気、御挨拶」ということが書いてあります。

こんなと、それこそ車で通るからわからんって言われて、エレベーターで行かれるはずですから、なかなか見る機会がないと思えますけども、これもある職員じゃないんです、ある方がボランティアでされておると聞いております。みんな、全て自費だそうです。感謝の気持ちを私は本当、思いますが、職員さんの中でこんなことに気を使われたかどうかわかりませんが、どう思われますか。これも今さっき言った、ケネディ大統領の自分にできることは何かちゅうようなことだろうと思えますけどね。

○議長（小川 廣康君） 市長、比田勝尚喜君。

○市長（比田勝尚喜君） 今、吉見議員さんのほうから本当に発言がありましたように、私自身も対馬のあちらこちらでいろんな面でボランティアの活動をしていただいている方に対しまして、心よりお礼を申し上げたいというふうに思います。

本当、大変だというふうに思いますけども、先ほどのケネディ元大統領の言葉ではありませんけども、お互いがそのような形でやっていただければ対馬市のほうも、まだまだ活性化するんじゃないかなというふうに思っております。

それと、この市役所の踊り場の件ですけども、私自身も誰がしているかというのは承知しておりますけども、この方が本当に率先して、自らボランティアでこの花も生けていただいておりますし、朝は朝でまた、玄関前の掃除等もしていただいているということで、感謝いたしたいと思っております。

○議長（小川 廣康君） 6番、吉見優子君。

○議員（6番 吉見 優子君） 今まで言いました、西川端があそこにお花をきれいに植えてある、それから、お船江のあの公園もきれいに草刈りをしてある、そして今、言いました、各階にはこんな色紙とお花とか飾ってきれいに、みなさんボランティアでしてありますので、会われたりとか、その方を知っていたりすれば、その場で感謝の気持ちっていうんでしょうか、あらわしていただければ、なお励みになるのかなと思っております。

これで終わります。

○議長（小川 廣康君） これで、吉見優子君の質問は終わりました。

○議長（小川 廣康君） 暫時休憩します。再開を2時ちょうどにします。

午後1時49分休憩

午後1時59分再開

○議長（小川 廣康君） 再開します。

引き続き一般質問を行います。

3番、長郷泰二君。

○議員（3番 長郷 泰二君） さきの市会議員選挙で皆様の御支持いただき、初めてこの席に立たせていただきました豊玉の長郷といいます。よろしく願いいたします。

お疲れ時分と思いますけども、2点ほど確認質問をさせていただきたいと考えております。

まず第1点目ですけども、これは道路行政についてですけども、道路というのはどの地域も整備を急がれている地域が多々あるかと思っておりますけども、今回私が手にした過疎計画に、仁位貝鮎線の道路改良というのが掲載がありました。